

KANO IDENTITY



岐阜県立加納高等学校

〒500-8276 岐阜市加納南陽町3-17
TEL (058) 271-0431(代)
FAX (058) 274-8025
E-mail c27305@gifu-net.ed.jp



加納高校 WEBサイト
<https://school.gifu-net.ed.jp/kano-hs/>

加納高校
YouTube



加納高校音楽科
instagram



加納高校美術科
instagram



JR岐阜駅(南口)より徒歩25分(約1.5km)

JR岐阜駅(北口)、名鉄岐阜駅前より

- ① 岐阜バス加納島線 E31系統、E32系統にて加納高校前下車
 - ② 岐阜バス加納南線 E13系統にて南陽町加納高校前下車
- いずれも下車後、徒歩2分

JR岐阜駅(南口)より

加納めぐりバス「東回り」「西回り」にて加納高校前下車



岐阜県立加納高等学校

GIFU PREFECTURAL KANO HIGH SCHOOL

加納高校のアドミッションポリシー

- 1

知的好奇心が旺盛で、目標に向かって勉学に励むことができる生徒
- 2

自由な校風の中で、部活動や生徒会活動などに主体的に取り組むことができる生徒
- 3
音楽科

音楽を専門的に学び、演奏家や指導者などを目指している生徒
- 4
美術科

美術を専門的に学び、作家やデザイナーなどを目指している生徒

加納高校のクラス編制

加納高校は普通科に加え、特色のある音楽科・美術科を併置した岐阜県唯一の高校です。多種多様な分野が交流できる環境が整っています。



普通科	音楽科	美術科
7 class 280 普通科 定員280名(7学級)	1 class 40 音楽科 定員40名(1学級)	1 class 40 美術科 定員40名(1学級)

* 入学定員は2025年入学生のもの



岐阜の中心に位置する 通しやすい好立地

JR岐阜駅南口から徒歩圏内で、岐阜市外や遠方からも通しやすい場所に位置しています。市内の生徒は自転車で通学することが多く、電車を利用する生徒は、岐阜駅南口から徒歩・バス・自転車など、自分に合った方法で通学しています。

創立111年 加納高校ヒストリー

- 1916 (大正 5) 年 岐阜県加納高等女学校
- 1930 (昭和 3) 年 岐阜県岐阜第二中学校
- 1948 (昭和23) 年 岐阜県加納高等女学校と岐阜県岐阜第二中学校を統合
岐阜県立加納高等学校発足
普通科設置
- 1952 (昭和27) 年 音楽科設置
- 1963 (昭和38) 年 美術科設置
- 1966 (昭和41) 年 創立50周年記念式典挙行
- 2015 (平成27) 年 創立100周年記念式典挙行
- 2025 (令和 7) 年 創立110周年記念式典挙行
美術科創立60周年記念事業
(ホームカミングデー) 挙行
- 2025 (令和 7) 年 音楽科創立70周年記念ガラコンサート
第72回卒業演奏会スペシャルコンサート開催
- 2026 (令和 8) 年 美術科創立60周年記念展

MESSAGE

自分だけの目標に 向かって歩み始める。

加納高校は、本年度で創立111年を迎えました。私たちは、先輩方から受け継いできた校訓「理想・英智・友愛」を大切にしながら、日々の学びと学校生活に真摯に向き合っています。
長い伝統を礎としながらも、時代の変化に応じた教育にも取り組んでいます。服装などの自律化、スマートフォンやタブレットなどのICT機器の活用を通して、生徒一人ひとりの主体性を育てています。
また、毎年開催される白梅祭では、生徒会を中心に全校生徒が協力し、高い完成度を目指して企画・運営に取り組んでいます。さらに、これからの予測困難な社会に対応する力を養うため、「探究学習」にも力を入れています。日々の学びの中で、主体的に考え、行動する姿勢を身につけていきます。
本校には、普通科・音楽科・美術科の3つの学科があり、さまざまな価値観に出会いながら、自分の可能性を広げていく環境が整っています。加納高校は、一人ひとりの個性と自主性を大切に、互いに高めあうことのできる学校です。自ら考え、選び、行動する経験を重ねる中で、自分自身の将来を切り拓いていく力を育てていきます。

まだ見ぬ自分との出会い、
自分だけの目標に向かって歩み始めたい ―――
その一歩を、ここ加納高校で踏み出してみませんか。



森田翔空 普通科3年 2026年度生徒会長



Summer

Winter

みんなのデザインから 生まれた制服

現在も続く女子生徒のスカートの黒線は、加納高等女学校1回生が在校中、校章・バッジがない代わりに袴に線を入れることを発議し、決定したことに由来しています。夏服のセーラー服は2015年の創立100周年を機に、在校生や保護者、卒業生から寄せられたデザイン画を参考に決定されました。清楚な印象の真っ白なセーラー服で、生徒からの人気も高いデザインです。

このように伝統を受け継ぎつつ、学校生活に合わせた服装の在り方を生徒会とともに検討し、2022年からは制服以外の服装の着用も可としています。



服装規定はこちら

制服
以外
の
服
装



明るく統一感があり 居心地の良い学習環境に改装

2024年度までに北舎を段階的に全面改装し、明るく居心地の良い空間にリノベーションしました。廊下や壁面は全体的に白とグレーに統一し、防火扉など随所にアクセントで、加納高校のスクールカラーに近いオレンジを配置しました。時代に合わせて開放的で清潔感のある校舎に生まれ変わりました。また、各教室のエアコンを最新のものに更新したほか、トイレの全面洋式化、特別教室のリニューアルなど、より学びやすく、みんなの笑顔が溢れる学びの場に日々改善しています。

オレンジ・白・グレーに校舎を統一



渡り廊下などの全面改修



教室や手すりなどの木質化



芸術の香りが溢れる校内



最新のエアコンとトイレの洋式化



加納高校のアドバンテージ

1 刺激しあえる3つの学科

加納高校は岐阜県内で唯一、普通科に加え音楽科と美術科を併置しているのが特徴です。普通科・音楽科・美術科それぞれの学科で大学進学へのサポートも行っています。玄関や校舎には歴代の卒業生たちの作品が飾られ、校内ではどこかで音楽が聞こえてくる、活気に満ちた芸術と文化溢れる学校です。学科は分かれていても、文化祭やスポーツイベント、部活動など様々なシーンで交流することができます。生活スタイルや仕事の在り方も多様化するこの時代にいろいろな価値観に触れられることが加納高校の最大のアドバンテージと考えています。



2 1000人を超える生徒数の多さ



1学年の定員は360名で、3学年全体の生徒数は1000人を超え、個性豊かな生徒に囲まれ、毎日が刺激的です。白梅祭などのイベントは岐阜県下でも屈指の盛り上がりを見せます。

3 自主性を育てる自由な校風



加納高校は自主性を重視し、自由な校風をモットーにしています。普段の学習におけるディスカッションはもちろん、文化祭やスポーツイベントなども生徒が主導しています。また服装の自律や、新しいカリキュラム改革などにも取り組んでいます。

生徒主体の活動

生徒会活動



加納高校の生徒会執行部は、生徒のみなさんから目安箱等で意見を頂くだけでなく、自分たちの生活をよりよくするための活動をしています。執行部以外にも各種委員会があり、委員長を中心として活動をしています。

SHOW文化祭



加納高校には、他の学校にはないSHOW文化祭があります。SHOWは「小」の意味も兼ねており、小さな文化祭として、毎年2月に文化系部活動の発表と、美術科のプレ卒展を同時期に実施しています。

球技大会・スポーツ大会



球技大会やスポーツ大会も生徒たちが主体となって、イベントを運営しています。一人ひとりの個性が輝き、加納高校らしい熱量と一体感を生み出しています。

自分たちで考え創り上げる

加納高校では、生徒が主体となって「今よりもっと素敵な加納高校になるにはどうしたらよいか」を考え、生徒会執行部や生徒議会を中心として話し合い、学校長への提言が行われています。近年では、生徒会が中心となって「身だしなみ宣言」を策定し、頭髪や服装等に関して自律することを宣言しました。他にも、自動販売機のラインナップの更新や視聴覚室の多目的室化に関する提言など、自発的に活動しています。このように、自主・自律した生徒主体の活動ができることは、加納高校の魅力の一つです。



1年の中で最大のイベント白梅祭

加納高校の文化祭は白梅祭といいます。白梅祭では、普通科・音楽科・美術科・文化系部活動等がそれぞれの特長をいかして発表をしています。夏休み前から何度も各団体が話し合いを繰り返し、白梅祭のテーマに沿った発表を考え、企画します。企画・運営は基本的にすべて生徒が中心となっています。それぞれの団体が時間をかけて練り上げた発表は、一見の価値があります。



普通科

General Class

加納の普通科が変わりました。
自分でデザインできる新カリキュラム。

学びも時間も、自分でデザイン。

3年生では、従来の“7限”にあたる時間帯のほとんどが選択科目制となります。自分の興味・関心、進路目標に合わせてキャリア探究科目を選択し、学びを深めることができます。また、早い時間から自学自習をしたり部活動に参加したりするなど、自分のスタイルに合わせた過ごし方もできます。

文理をこえて、思考が交わる。

2年生までは、文系・理系に分かれず同じクラスで学ぶ「文理融合クラス」を採用。じっくり基礎を固められます。また、異なる進路を目指す仲間と共に過ごすことで、多様な価値観や考え方に触れながら、視野を広げることができます。

interview

箕浦 仁美

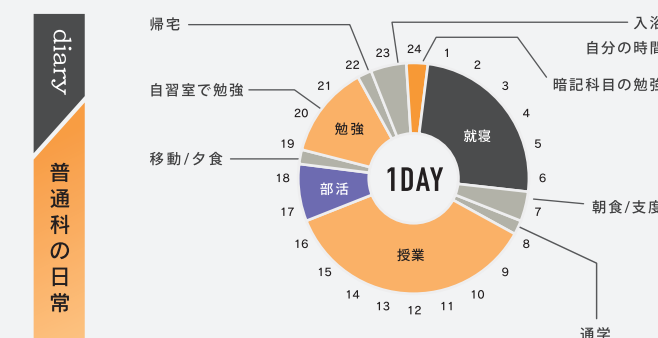
普通科3年



できるときに、できるだけ。

私の学習のモットーは「できるときにできるだけ」です。私はまとまった時間で机に向かっても集中できる時間に限界がありました。そこで無理に長時間連続で勉強する代わりに、日常の中に勉強時間を分散させました。お気に入りの、朝起きて少し勉強してからご飯を食べるんです。この「今、少し勉強できるかも」という時間をどれだけ見つけられるかが大切だと思います。

他に大切にしていることが友達や家族との会話です。高校生活は毎日たくさんの人と関わって本当に楽しい日々です。そして勉強でも生活のことも困った時に助け合えるのは友達です。そういった人間関係が思わぬ形で自分を助けてくれます。残りの高校生活もみんなと全力で楽しみます。



柔軟で深い学びの中で、
自分らしい未来を
描いていこう。

Every day is a new adventure

普通科 新カリキュラム どう変わる？

Q&A

Q これまでの普通科のカリキュラムと大きく変わった点はどこですか？

A 3年生になるまでは文理共通のクラスであることと、ほとんどの共通科目が6限までで終わり、7限の授業の多くは選択科目となったことです。

Q 2年生のクラス編成が文理共通となることのメリットは何ですか？

A じっくりと基礎科目を学びます。一方で、同じ教室内で異なる進路や考えをもつ仲間と過ごし、視野が広がることや切磋琢磨しながら学ぶことができます。

Q 文理共通のクラス編制でも、受験に対応できる科目選択は可能ですか？

A クラス編制は文理共通ですが、2年生後期から個人の進路希望に合わせて理系科目や文系科目を選択し、発展的な内容を学ぶことができます。

Q 7限に多くの選択科目がありますが、どのような過ごし方ができますか？

A 自分の興味・関心、進路希望、また学習スタイルに合わせて自由に時間を設計することができます。受験に必要な科目を選択することはもちろん、学校の自習スペースで勉強をしたり、部活動に参加したり、早い時間から自宅で学習を行うことも可能です。

Q 2年生以降、選択科目がたくさんあるようですが、特徴的な科目があれば教えてください。

A 選択科目には、自分の進路希望に応じて、受験対策を行うことを中心とした科目や、進学後の興味関心に応じた科目等幅広く用意しています。

例：「言語と社会課題表現探究（国語・社会・英語）」では社会課題について探究的に学びます。地歴・公民科の教員の支援のもと内容を深掘りしたり、国語科や英語科の教員の支援のもと、調べた内容や自らの考えを論理的に表現する力を伸ばすことができる、教科横断的な科目です。



普通科新カリキュラム 科目一覧

1年生クラス編制〔文理共通〕

	月	火	水	木	金
1限	共通科目				
2限					
3限					
4限					
5限					
6限					
7限			LHR		

必修科目を中心とした共通科目の学びを通して基礎学力を充実させます。週2日7限、週3日6限授業とし、放課後は個々のスタイルに合わせ、自主的な学びを進めることができます。

2年生クラス編制〔文理共通〕

前期	月	火	水	木	金
1限	共通科目				
2限					
3限					
4限					
5限					
6限					
7限			LHR	キャリア探究	

後期	月	火	水	木	金
1限	共通科目				
2限					
3限					
4限					
5限					
6限					
7限			LHR	キャリア探究	

前期まで共通科目とし、後期から地歴公民と数学、理科の科目を選択して学びます。週に1時間は、キャリアや興味・関心に応じた選択科目を選び、探究的な学びを深めることができます。選択しない場合は、自分の学習スタイルに合わせて自由に時間を設計できます。

3年生クラス編制〔文理別〕

	月	火	水	木	金
1限	共通科目				
2限					
3限					
4限					
5限					
6限					
7限	キャリア探究	キャリア探究	LHR	キャリア探究	

文系・理系ごとに分かれ、キャリア選択に合わせて学びます。週3日7限に、各個人の進路希望や学習スタイルに合わせてキャリア探究科目を選択して学ぶことができます。選択しない場合は、自分の学習スタイルに合わせて自由に時間を設計できます。

■ 共通科目

現代の国語 言語文化 地理総合 公共
数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 物理基礎 生物基礎
体育 保健 音楽/美術/書道Ⅰ
英語コミュニケーションⅠ
論理・表現Ⅰ 家庭基礎 総合的な探究の時間

■ 共通科目（前期）

論理国語 古典探究 歴史総合 数学Ⅱ 数学B
化学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ
論理・表現Ⅱ 情報Ⅰ 総合的な探究の時間

■ キャリア探究科目

スポーツ特論 音楽特講 食生活
言語と社会課題表現探究（国語・社会・英語）
理数探究基礎（数学・理科）

■ 共通科目（後期）

論理国語 古典探究 数学B 数学C 体育 保健
英語コミュニケーションⅡ
論理・表現Ⅱ 総合的な探究の時間

■ 類型別共通科目

類型Ⅰ：日本史/世界史探究 数学Ⅱ 化生基礎
類型Ⅱ：地理探究 数Ⅲ 化学 物理/生物

■ キャリア探究科目

スポーツ特論 音楽特講 食生活
言語と社会課題表現探究（国語・社会・英語）
理数探究基礎（数学・理科）

■ 共通科目

論理国語 古典探究 数学C 体育
英語コミュニケーションⅢ
論理・表現Ⅲ 総合的な探究の時間

■ 文系

日本史/世界史探究 倫理 数学A 化学基礎 生物基礎

■ 理系

地理探究 数Ⅲ 化学 物理/生物

■ キャリア探究科目

国語特講 地歴公民特講 数学特講Ⅰ・Ⅱ
理科特講（化学・物/生）
英文解釈特講 英作文特講 情報特講
スポーツ特論 音楽特講 食生活
言語と社会課題表現探究（国語・社会・英語）
理数探究基礎（数学・理科）

ここで磨こう感性、
奏でよう未来。

音楽科

Music Class

学べるコース

ピアノ 声楽 管楽器 弦楽器
打楽器 作曲

加納高校・音楽科は県内唯一の音楽の専門学科です。
ピアノ/声楽/管楽器/弦楽器/打楽器/作曲があり、高い
専門性を学ぶことができる環境があります。本校の
音楽科では、音楽の専門授業として、音楽理論、音楽史、
ソルフェージュ、演奏研究、合唱・合奏、専門実技などを
学習しています。

専門科目

音楽理論 音楽史 演奏研究 ソルフェージュ
合唱・合奏 主専攻実技 副専攻実技

主な行事

定期演奏会 [7月/サラムンカホール]
卒業演奏会 [12月/サラムンカホール]

海外研修 [2年/ブラハ・ザルツブルク・ウィーン]

- ブラハ市内研修/ブラハ音楽院 等
- モーツァルト生家/モーツァルト住居 等
- ウィーン市内研修/ウィーン国立歌劇場/ウィーン楽友協会 等

interview

本多 由奈

音楽科 3年

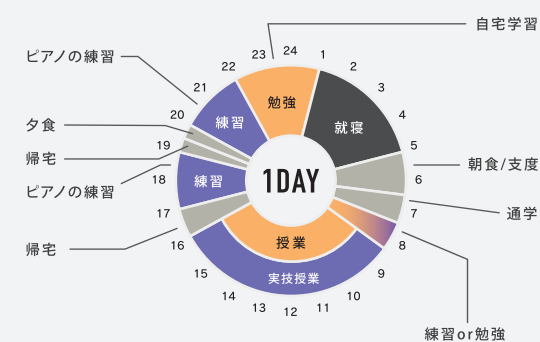


音楽で心が通じ合う瞬間。

私は幼少期に5年間過ごしたハンガリーをはじめとするヨーロッパでの経験から、音楽が人々の生活の中に自然に溶け込み、国籍を超えて心を通わせる力を持つことを実感しました。この経験から、グローバルに活躍できるピアニストを志し音楽科へ入学しました。
高校3年生となり、「将来」について向き合う機会が増えて来ました。将来への不安を感じたとき、私は自分の人生を俯瞰して、これまでの選択を見つめ直すようにしています。そして、不安を跳ね返すかのように、ピアノの練習に励み、さらに学業も手を抜かず取り組んでいます。音楽科では日々多くの音楽科目に触れていますが、それら一つひとつに真剣に向き合う中で新たな発見が生まれ、その積み重ねが不安を乗り越える力になっていると感じます。
漠然とした将来への不安は今なお消えていません。それでも、あのときヨーロッパで感じた音楽で心が通じ合う瞬間を再び体感したいと思っています。だからこそ、迷いながらもグローバルに活躍できるピアニストを目指し、加納高校音楽科で日々邁進していきます。

diary

音楽科の日常



音楽科のカリキュラム

共通教科の他に音楽理論や演奏研究などの専門科目を1年生から勉強し、音楽をより専門的に学びます。専攻実技レッスンは、マンツーマンで指導を受けることができます。

2年生からは、実技系と教育系に分かれ、実技系は、個人の演奏能力を伸ばし、教育系は共通テスト対策に力を入れます。

専門科目

音楽理論 音楽史 演奏研究 ソルフェージュ
合唱・合奏 主専攻実技 副専攻実技

単位：週当たりの授業時間数

※カリキュラムの詳細については、加納高校WEBサイトをご覧ください。

Q 海外研修の収穫は何でしたか？

A 何といっても一番の収穫はブラハ音楽院のレッスンです。レッスン室は日本とは違い、天井がとても高くてホールのような響きで演奏ができました。レッスン室の窓からは、モルダウ川、遠くにブラハ城が見える素敵な環境で、日本で学んできたものとの違いを感じ、あっという間の楽しいレッスンでした。

1年	2年		3年	
	実技系	教育系	実技系	教育系
21 単位	18 単位	24 単位	15 単位	24 単位
10 単位	13 単位	7 単位	15 単位	
FID LHR	FID LHR	FID LHR	LHR	8 単位 LHR

□ 共通教科 □ 専門科目〔音楽〕

■ FID:総合的な探究の時間 ■ LHR:ホームルーム

※教育系大学の受験希望者は、2・3年生で数学、理科を選択して受験に対応します。



卒業演奏会

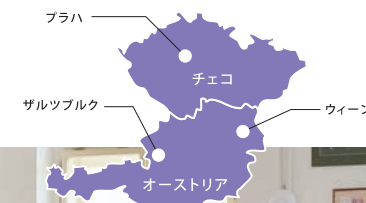
卒業生一人一人がサラマンカホールの舞台上に立ち、高校生活3年間の集大成の演奏を聴衆の前で披露します。また、音楽科全員で音楽の素晴らしさを共有しながら、合唱や合奏の演奏も披露します。

定期演奏会

選抜された生徒による多彩な楽器演奏や音楽科全員による合唱・合奏を披露します。サラマンカホールで開催されるこの演奏会は、聴衆の皆様にも音楽の魅力を存分に味わっていただき感動と喜びをお届けします。

海外研修〔チェコ・オーストリア〕

ブラハ・ザルツブルク・ウィーンにて研修します。本場のオーケストラやオペラはスケールが大きく、豊かな音色や表現力に心動かされます。また、偉大な作曲家の過ごした家や街並み、教会やコンサートホール、博物館などのすべてが感動的であり、海外研修で忘れられない体験をたくさんすることができます。





ART

Every day is a new adventure

描くこと創ること、
それは未来を
切り開くこと。

美術科

Art Class

学べるコース

日本画 油画 彫刻 デザイン・工芸

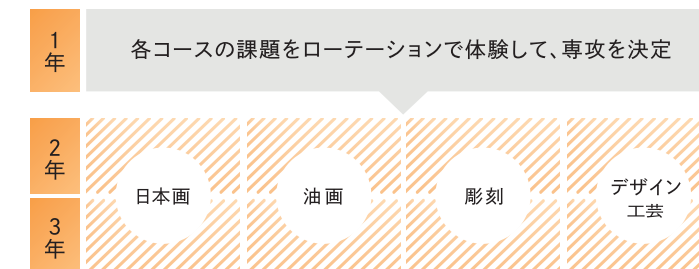
加納高校・美術科は県内唯一の美術の専門学科です。
より専門的に美術を学ぶために、日本画、油画、彫刻、
デザイン・工芸の4つの専攻に分かれて実技の勉強が
できるところが、美術科の最大の特徴です。

高校卒業後の進路は、さらに専門性を高めるための
進学がほとんどで、美術系大学進学のための補習を1年生
から計画的に行っているほか、土曜日のアトリエ開放、
学習のための教室解放も行っています。また、外部講師
を招いての実技指導など、美術系大学進学のための
サポート体制を整えています。

専門科目

美術概論 美術史 鑑賞研究

素描 構成 日本画 油画 彫刻 デザイン・工芸



主な行事

卒業制作展 [3年生・10月]

海外研修 [フィレンツェ・ローマ等・2年生]

デッサンコンクール [2年生・3年生]

interview

梅田花穂子

美術科3年



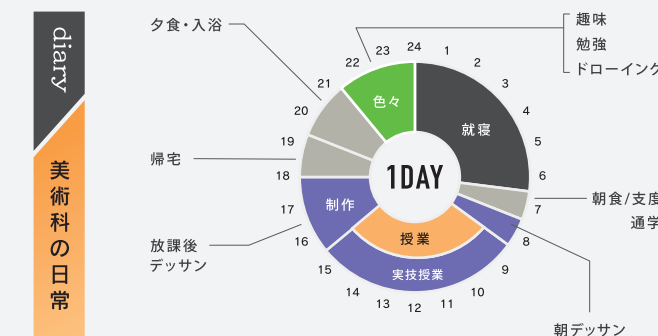
日々に同胞を探す。

魅力的な作品を作るためには、私自身が魅力的になる必要がある。
ふと覗き込むと、日々には思いがけない私の同胞が散らばっている。

仲間、景色、言葉、音、気配、余白、衝動...
どこかで私と同じものを抱えた、私の同胞。

その断片を描き留める。

積み重なり、融合し、かたちを持った自分に出会う。



美術科のカリキュラム

共通教科の他に美術概論や素描などの専門科目を1年生から勉強し、美術をより専門的に学びます。1年生の後半から4つの専攻（日本画、油画、彫刻、デザイン・工芸）から1つを選択し、専門的に実技の学習をします。2年生からは、実技系と教育系に分かれ、美術やデザインを将来の仕事につなげることを目標に美術大学への進学を目指します。

専門科目

美術概論 美術史 鑑賞研究
素描 構成 日本画 油画 彫刻 デザイン・工芸

単位：週当たりの授業時間数
※カリキュラムの詳細については、加納高校WEBサイトをご覧ください。

Q

美術が大好きですが、才能があるか分からないし自信がありません。また、将来どんな分野に進みたいか決まっていないのですが？

A

「美術が大好き」ならば十分です。学ぶ前から才能の有無を問題にする必要はありません。才能というものがあるとすれば、学ぶ中で開花するものであり、自信もまた学んだ結果生まれてくるものではないでしょうか。本校では、1年生の12月までに4つの専攻を2回ずつ経験しながら美術の分野について学習し、その間に自分のやりたいことを見つけていきます。

1年	2年		3年	
	実技系	教育系	実技系	教育系
21 単位	18 単位	24 単位	15 単位	24 単位
10 単位	12 単位	7 単位	15 単位	8 単位
FID LHR	FID LHR	FID LHR	LHR	LHR

□ 共通教科 □ 専門科目〔美術〕
■ FID：総合的な探究の時間 ■ LHR：ホームルーム

※教育系大学の受験希望者は、2・3年生で数学、理科を選択して受験に対応します。



プレ卒展

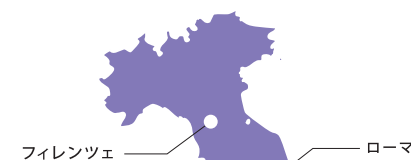
2年生の1月には、卒業制作の前哨展として、校内にて作品展を行います。作品のみならず、会場設営や広報など、展覧会の運営の仕方を学びます。

卒業制作 / 卒業制作展

美術科での学びの集大成として、3年生は各自でテーマを定め卒業制作に取り組みます。秋には岐阜県美術館で展示し、各専攻の優秀な作品には白梅賞が贈られます。作品制作と同時に素描による自画像も制作、展示します。

海外研修〔イタリア〕

美術科での学習を基に、西洋美術の作品を鑑賞することにより、美術に対する理解を深め、美術活動に対する意欲的な姿勢を育てます。また西洋の自然や芸術文化に接し、知見を広めるとともに自国の自然や芸術文化を再確認し、国際的な視野を養います。



サン・ピエトロ大聖堂（ローマ）



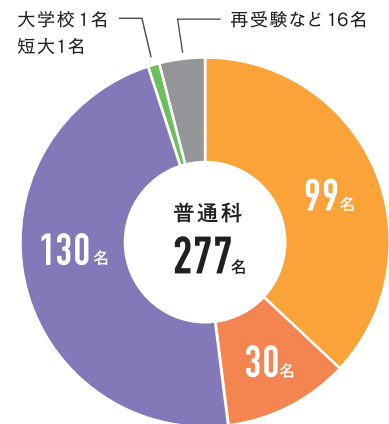
サンタ・マリア デル・フィオーレ大聖堂（フィレンツェ）



ウフィッツィ美術館（フィレンツェ）



卒業生の進路 * データは2025年度卒業生のもの



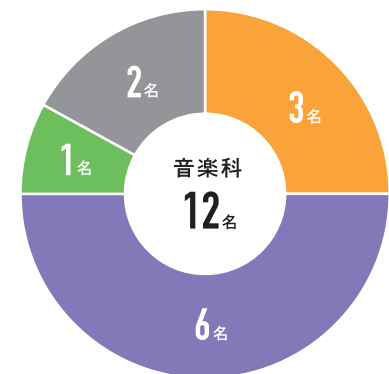
普通科進路先

国立	99名
公立	30名
私立	130名
大学校	1名
短大	1名
再受験など	16名

主要大学合格者数 (延べ人数)

国公立大学	私立大学
名古屋大学 (11)	早慶上理 (7)
北海道大学 (1)	GMARCH (11)
大阪大学 (1)	南山大学 (87)
筑波大学 (2)	愛知大学 (50)
名古屋工業大学 (2)	中京大学 (98)
岐阜大学 (50)	名城大学 (180)
名古屋市立大学 (10)	関関同立 (71)
その他 (61)	

※ いずれも既卒生を含まず



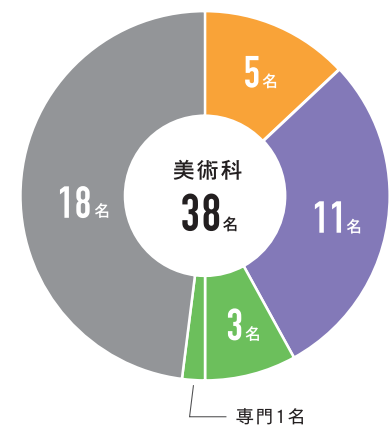
音楽科進路先

国公立	3名
私立	6名
短大	1名
再受験など	2名

主要大学合格者数 (延べ人数)

愛知県立芸術大学 (3)
国立音楽大学 (1)
名古屋音楽大学 (5)
嵯山女学園大学 (1)
金城学院大学 (3)
大阪音楽大学 (1)

※ いずれも既卒生を含まず



美術科進路先

国公立	5名
私立	11名
短大	3名
専門	1名
再受験など	18名

主要大学合格者数 (延べ人数)

金沢美術工芸大学 (3)
愛知県立芸術大学 (3)
多摩美術大学 (1)
武蔵野美術大学 (1)
東京造形大学 (1)
女子美術大学 (1)
名古屋芸術大学 (2)

※ いずれも既卒生を含まず

未来へつなぐ ～白梅の絆～

給付型奨学金制度について

令和8年度から、本校卒業生が設立した「白梅奨学財団」による給付型奨学金制度が始まりました。

加納高校には、生徒の挑戦を卒業後も応援する環境があります。詳しくは、加納高校ホームページをご覧ください。

卒業生からのメッセージ

挑戦と出会いにあふれた時間



恒川 心葉

筑波大学
国際学群 国際総合学類 1年

加納高校での3年間は、多くの挑戦と出会いにあふれた、忘れられない時間でした。
自由度の高い生徒会活動では、普通科・音楽科・美術科が交流するような企画を行うなど、アイデアを形にする経験ができました。マレーシアでの海外研修では、異文化に触れ、視野が広がり、自分の考え方や価値観を見つめ直すきっかけとなりました。さらに、課外活動や推薦受験などに取り組める環境が整っており、自分自身の成長につながっていると感じています。こうした環境の中で出会えた仲間や尊敬できる先生方は、私にとってかけがえのない存在です。皆さんもぜひ加納高校で、自分らしく充実した高校生活を送ってください。

様々な部活動、自由な校風



有田 弦

名古屋大学
理学部 4年

高校3年間で振り返ってみると、夢中になれるものがたくさんあって一瞬で過ぎていったような気がします。所属していたバスケットボール部では、かけがえのない仲間に出会い、共に挑戦し成長しました。勉強面では先生方の手厚いサポートの下、将来に向けて最後までやり切ることができました。3つの学科と様々な部活動、自由な校風を持つ加納高校はあなたの選択肢と可能性を広げてくれます。今はしたいことがなくとも、白梅精神の下であなたを夢中にさせる何かが見つかるはずです。

今の音楽活動に必要な経験



岡崎 広樹

東京藝術大学大学院
音楽研究科指揮専攻
修士課程2年

高校生活の中で大きな経験になったのは、文化祭におけるミュージカル公演です。仲間と得意分野を存分に活かしながら、公演を完成させる取り組みは加納高校の特徴であると思います。3回の公演の中で、演者・楽譜制作・指揮を担当させていただきましたが、どの活動も今の音楽活動に必要な不可欠な経験であったと思います。
また、研修旅行でチェコ・オーストリアを訪れたことも大きな経験になりました。時代は違えど作曲家の環境を知ること、音楽を理解することにおいてとても重要なことだと思います。ヨーロッパの空気・風景・文化・人間、これらは現地に行かなければ絶対に分かりません。加納高校は、そんな貴重な経験ができる学校です。

高校生活は私の宝物



清水 愛子

愛知県立芸術大学
音楽学部 器楽専攻
ピアノコース2年

高校生活を思い返してみると、すばらしい仲間、すばらしい先生方に囲まれた幸せな時間だったなど実感しています。仲間たちと切磋琢磨しながら、音楽をすることができる環境は、とてもすばらしいもので、得られたものは数えきれません。文化祭での音楽科合同ミュージカルや、合唱合奏の授業では、自分の専門の楽器以外のとても多くのことを学ぶことができました。高校3年間で、音楽に対する考え方が深まり、さらに音楽に対する欲求が増え、今の活力になっていると感じています。
尊敬しあえる仲間、心からサポートしてくださる先生方に囲まれて過ごせた高校生活は、私の宝物です。素敵な仲間と出会い、自分の目標を見つけて、それに向かって進むことができた、この加納高校に感謝でいっぱいです。

ひたすら美術と向き合った濃密な時間



高橋 真美

東京藝術大学
美術研究科修士課程修了
オリエンタルランド・クリエイションズ勤務

私は美術科を卒業して、現在はデザイナー・アニメーターをしています。将来美術とエンタメに関わる仕事がしたいと思い、加納高校への進学を決めました。加納高校では、デッサンを軸とした実技の授業を通して美術の基礎力を身につけることができます。3年間、毎日デッサンに励んで培った基礎力は、デザイナーとして働く今も大きな強みで、仕事の中にデッサンの大切さを実感する機会がよくあります。思うように制作ができず悩む時期もありましたが、切磋琢磨できる友人のおかげでモチベーションが高まり、日々の勉強も受験も乗り越えられました。同じ目標を持つ友人に出会い、毎日ひたすら美術と向き合った濃密な高校生活は、私の夢にとって必要不可欠な時間で、人生の宝物です。

ぎゅっと詰まった3年間



大野 瑠菜

愛知県立芸術大学大学院
美術研究科油画・版画領域修士
現在 愛知県立芸術大学
教育研究指導員

美術科では毎日早くから朝デッサンがあり、授業時間、放課後にも制作をします。こうして毎日美術と向き合うぶん、うまくいかないこともたくさんあって、描くことが好きだけど描くことが難しい、悔しいな—という思いになります。そんな時は手当たり次第手を動かして描いてみたり、ぐるぐるする頭の中を解くようにじっと考えたり、同じ志を持ったクラスメイトと語り合ったり、先生にアドバイスをもらったりと、壁をのりこえる方法がいくつもありました。絵と向き合うこと、思考すること、心強い仲間、尊敬できる先生といったかけがえのない物事や存在と出会うことができました。絵を描き続けていると、高校を離れた場所で見知らぬ美術科の先輩後輩と出会うことがあります。母校の力はすごい! これから美術科に入学を考えている皆さんとも、どこかで絵の話ができる日があったらな。

部活動

生徒は学習だけでなく部活動にも積極的に加入し、活動しています。仲間と共に本気で取り組み、互いの力をより高められるよう努力をしています。1日の生活は慌ただしくなるかもしれませんが、限られた時間を効率的に使うことを学び、様々な力をバランスよくつけることができるようになります。部活動への生徒の全体加入率は76%です。多くの生徒が学習と部活動を両立させています。音楽科・美術科の生徒の中にも所属している生徒がいます。

Sports



バドミントン(男子)



テニス(男子)



テニス(女子)



バレーボール(男子)



バレーボール(女子)



バスケットボール(男子)



バスケットボール(女子)



サッカー



陸上競技



バドミントン(女子)



ハンドボール(男子)



卓球



ハンドボール(女子)



硬式野球

Culture



吹奏楽



文芸



インターアクト



茶華道



合唱



演劇



放送



自然科学



アート(美術)



アート(写真)



地域研究



書道



年間行事

- 始業式・入学式
部活動紹介
- 2年普通科 修学旅行・校外研修
授業公開日・球技大会
- 前期中間考査
- 三者懇談会・音楽科定期演奏会
夏休み・夏季補習(3年のみ)
高校見学会
- 実力テスト
体験入学(音楽科)
体験入学(美術科)
- 白梅祭(文化祭)
前期期末考査
- スポーツ大会
美術科卒業制作展
- 後期中間考査(1・2年のみ)
学年末考査(3年のみ)・授業公開日
2年音楽科 海外研修・芸術鑑賞会
- 三者懇談会
音楽科卒業演奏会
- コース本登録(1・2年)
実力テスト(1・2年)
2年普通科マレーシア海外研修(希望者)
2年美術科 海外研修
- SHOW文化祭・白梅の絆(卒業生を送る会)
同窓会入会式
- 卒業証書授与式
学年末考査(1・2年)・終業式